

熊谷ロータリークラブ会報

KUMAGAYA ROTARY CLUB BULLETIN



Rotary District 2570

The President's Call for Action 2025-2026

事務局

〒360-0041
熊谷市宮町2-146 飯島ビル5階
TEL 048-577-3377
FAX 048-526-3164

発行者

会 長 松崎 邦夫
幹 事 井上 浩

例会場

金曜日 12:30~13:30
熊谷市宮町2-43
東京海上日動ビル5階

公共イメージ委員会

委員長 山口 寿人
副委員長 根本 幸一
委 員 岡安 哲也 栗原 尚孝
委 員 齋藤 邦裕 重竹 淳一

司会 岡部 聡史 副SAA 点鐘 松崎 邦夫 会長 ソング 我等の生業

会長の時間

松崎 邦夫 会長

皆さま、こんにちは。

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。

RIは「第一に増強、第二に増強、第三に増強」と叫んでいますが、果たしてその方向性は世界の情勢に即しているのでしょうか。

日本は人口減少と高齢化という現実を避けられず、経済状況も戦後から現在までの推移を見ても、世界とは全く異なる曲線を描いています。

この先の経済状況も不透明であり、大きな発展は見込みにくいのが現実です。



その中で、ロータリークラブの会員増強を強く打ち出すRIは、何を目的として、どの目標に向かおうとしているのか、改めて考える必要があるのではないのでしょうか。加えて、RI会長の突然の辞任や、RIへの人頭分担金の増額は、各クラブの運営を確実に圧迫しています。

一方、日本のインフレは上昇を続けていますが、実態経済の好調さは一部の上場企業に限られているのが実情です。

だからこそ、今後のロータリー活動は、私の所信でも述べたように「原点と革新」、地域に根ざし、未来につながるロータリー活動を見出すことが必要だと考えます。クラブ自体の魅力が高まれば、自然と会員も増え、クラブは活性化していくはずです。

本日は、地区会員増強委員長である山田哲也さんをお迎えし、会員増強について卓話をいただきます。

失礼を承知の上で、こうした私の率直な思いを共有しつつ、山田委員長のお話を通して、熊谷ロータリークラブにふさわしい未来志向の会員増強について、皆さまと一緒に考える時間としたいと思います。



来客・来訪ロータリアン紹介

石垣 伸明 副会長

【卓話講師】

国際ロータリー第2570地区
2025－26年度

会員増強委員会 委員長 山田 哲也 様
(川越ロータリークラブ)



【来訪ロータリアン】

国際ロータリー第2570地区
2025－26年度

会員増強委員会 委員 早崎 敬 様
(行田さくらロータリークラブ)



幹事報告

井上 浩 幹事

第2回理事会報告（承認可決）

1. 9月度例会プログラムに関する件
2. シネマ例会に関する件
3. 新入会員承認に関する件
4. 2028－29年度ガバナー推薦に関する件
5. 2026－27年度ガバナー補佐推薦に関する件
6. ウクライナ戦争孤児支援食堂プロジェクトの協力に関する件



幹事報告

井上 浩 幹事

1. 熊谷市誕生20周年記念式典についてのご案内
日 時：2025年10月11日（水）会式10：00
場 所：熊谷文化創造館「さくらめいと」
対象者：会長
2. 地区補助金申請承認のお知らせ
ロータリー財団へ申請中の2025－26年度地区補助金が承認されました。
「第46回熊谷ロータリークラブ杯野球大会」1,080ドル （1ドル149円）
3. 熊谷ロータリークラブ事務局は
8月9日（土）～17日（日）まで休ませていただきます。
（飯島ビルが休みのため）
急用がございましたら、井上幹事までお願い致します。
携帯電話 090－3108－5993



卓 話

国際ロータリー第2570地区 2025-26年度 会員増強委員会 委員長 山田 哲也 様



卓 話

国際ロータリー第2570地区 2025-26年度 会員増強委員会 委員長 山田 哲也 様

「会員増強について」

さて、いよいよ新年度が始まりました。そして8月は会員増強月間です。毎年、各クラブ必死に会員増強を頑張っていると思います。しかし、ロータリー全体の会員の推移を見ますと残念ながら減少傾向にあります。ここ数年もこのような状況は変わりません。

現在の世界情勢を考えるといたしかたないことだと思います。しかし、今の混沌とした世の中だからこそロータリークラブの存在や意義を人々に周知する絶好のタイミングなのではないでしょうか。

ご存じのとおり、ロータリーはクラブが主体です。今までも各クラブでロータリーのイメージアップに必要な行動を多岐にわたって行ってきたと思います。ですが、ロータリークラブの世間一般のイメージはどうでしょう。

行なってきたことが世間一般に全く反映されず誤解されていれる印象が強いと感じられます。

例えば、年配が多く古い体質から抜け出せない、名士の自己満足、時代遅れの上流クラブなどという誤った印象を持たれているのです。

しかし、年代の違う新会員が入会することによって年配者の意識も変わってくるのではないのでしょうか。いかに若い人材の入会を推し進めるか、それには、ロータリークラブが普段行なっている平和推進、教育支援、ポリオ撲滅、職業奉仕を声高々に訴えるべきだと思います。



卓 話

国際ロータリー第2570地区 2025-26年度 会員増強委員会 委員長 山田 哲也 様

日本人は謙虚、誠実、和・協調性、勤勉、忍耐・我慢、礼儀・礼節を美德と考え重んじています。それなのに日本人は自分のことをアピールすることをよいことだと思えない人が多いと思います。

でも、たくさんの共感者をつくるためには、自ら進んで前に出て行動することが大切なのです。

「3年計画[Three Year Rolling Targets(gorls)]」

今年度は3年計画の中間の年にあたります。

前年度からの指標を引継ぎ、20名以下のクラブが増強に繋がっていく手助けを行います。地区増強委員会が一丸となって寄り添っていきます。

また、大きいクラブでも色々な問題があると思います。その点につきましても、各クラブと相談しながらできることから始めて解決するお手伝いしていくことを考えています。さらに、イメージアップのために、公共イメージ委員会など他の委員会とも協力して広報宣伝を行います。

日本のロータリークラブではDEIを引き続き推奨しているので、地区会員増強委員会としてそれに準じた行動をします。

そして、クラブよりご意見があった、会員増強マニュアルの作成を地区会員増強委員会として作成したいと思っております。これからもご助言、ご協力をお願いいたします。



卓話

Rotary 第2570地区 **UNITE FOR GOOD**

**2025-26年度
第2570地区
会員増強月間**

よいことのために
手を取りあおう

会員増強委員会 委員長
山田 哲也(川越RC)

1

00:23

会員増強

▶ 2025年6月現在
▶ 会員数 現状把握

2

00:06



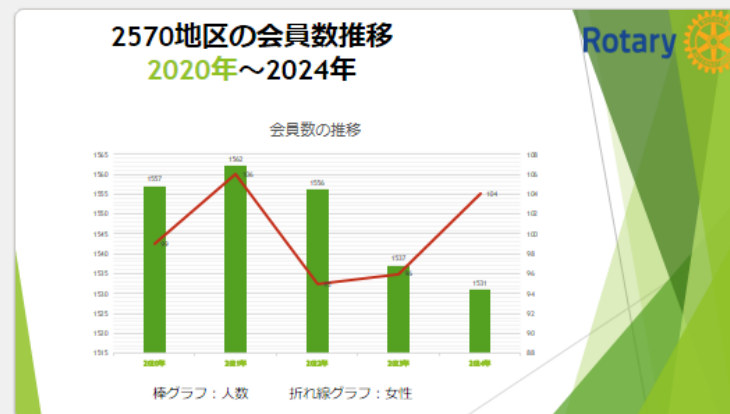
3

00:16



4

00:20



5

00:27



6

00:18

卓 話

全国のロータリークラブでの会員の高齢化と会員減少は毎年の課題となっています。
どちらの地区でも各クラブ、会長・会員増強委員長・各会員の努力で、若干の増加を覩ます。
しかし、年度末の6月末にはある程度の退会が出てしまい、統計してみれば、微減になっている現状があります。

7

00:23

クラブ単位や
地区全体としてもこの問題に
真剣に取り組むように
努力されているにも関わらず、
毎年あまり状態は変わりません。

8

00:08

これはなぜでしょう

- ・ロータリークラブの世間一般のイメージがあまり良くない。
- ・行なっている行動が反映されていない。
- ・年配が多く古い体質から抜け出せない。
- ・名士の自己満足。
- ・時代遅れの上流クラブ

9

00:28

アンケート依頼

- ▶会員増強委員会では 各クラブにアンケートに答えていただき
- ▶現状把握(地区・各クラブ)と今後の方針の参考にしたいと考えました。

10

00:24

第1回 アンケート結果

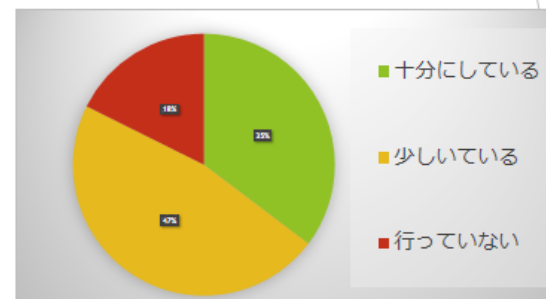
46クラブ中、34クラブに回答していただきました

ご協力ありがとうございました。

11

00:06

質問① クラブ戦略計画委員会で会員増強に についての検討している



12

00:20

卓 話

質問① クラブ戦略計画委員会で会員増強についての検討している

行っているが、82%

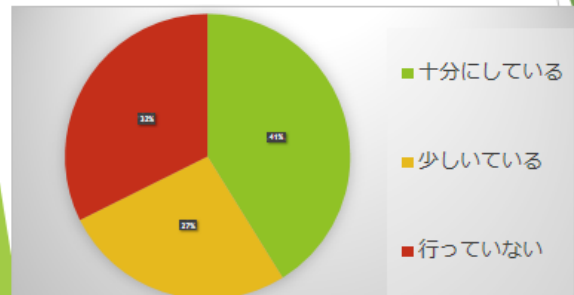
▶ 具体的に

- ・ 増強委員会と連動し、候補者へのアプローチなど検討
- ・ 青年会議所と合同行事を行い、ロータリーの活動を見てもらう
- ・ 退会及び自然減会員の子息の確認
- ・ 5ヶ年計画を作成し、実行している
- ・ 理事会で定期的に新入会員見込み者の共有
- ・ 候補者のリストアップ

13

00:44

質問② 自クラブで全会員が参加できるプログラムを実施している



14

00:18

質問② 自クラブで全会員が参加できるプログラムを実施している

十分、少ししているで、68%

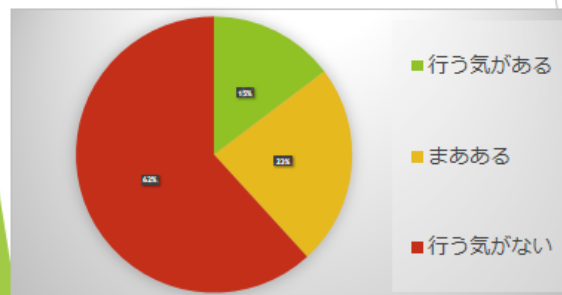
▶ 具体的に

- ・ 社会奉仕事業（祭り参加、河川清掃事業、子ども食堂支援、親睦旅行 など）
- ・ 国際交流
- ・ 移動例会や地域主催の事業に参加
- ・ 新年会、クリスマス例会の開催

15

00:23

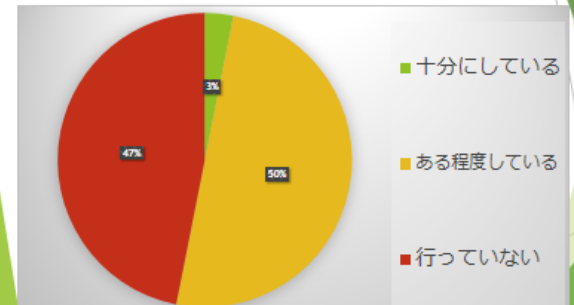
質問③ My Rotary の中にある会員満足度調査を活用したい



16

00:13

質問④ 先輩会員が新会員とペアになって助言や指導を行う仕組みを取り入れている



17

00:25

質問④ 先輩会員が新会員とペアになって助言や指導を行う仕組みを取り入れている

行っていないが、47%

▶ 具体的に

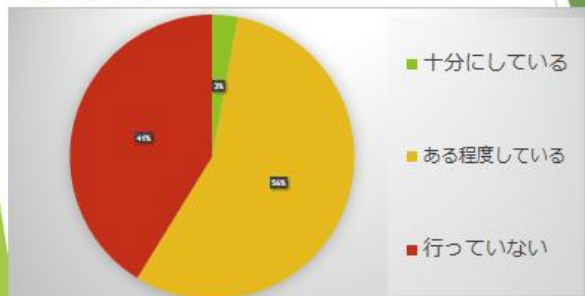
- ・ 例会の同じテーブルで、ロータリーについて雑談を交えながら話をする
- ・ ベテラン会員がラーニング・ファシリテーターとしてクラブフォーラムを開催
- ・ 紹介者をカウンセラーとして任命しアドバイスなどを与える担当者とする
- ・ 炉辺会議の開催を増やす
- ・ 新入会研修に先輩会員の参加
- ・ 委員会活動計画などでペアになってもらう

18

00:20

卓 話

質問⑤ 魅力的なデザインのウェブサイトをつくり、クラブの活動や入会のメリットなど公共向に情報を発信している



19

質問⑤ 魅力的なデザインのウェブサイトをつくり、クラブの活動や入会のメリットなど公共向に情報を発信している

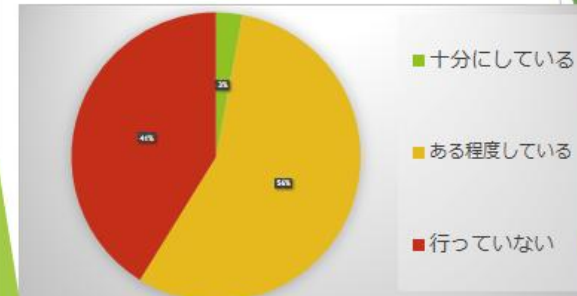
行っていないが、41%

► 具体的に

- ・ ホームページに週報やクラブの活動を載せ更新を行っている
 - ・ Facebookの活用
 - ・ 新入会員候補に向けた独自のパンフレットの作成
 - ・ インスタグラムの活用
 - ・
- * 予算の都合上、ホームページ等の作成、維持管理が難しい

20

質問⑥ クラブ公共イメージ委員会がクラブイメージ向上と広報を行っている



21

質問⑥ クラブ公共イメージ委員会がクラブイメージ向上と広報を行っている

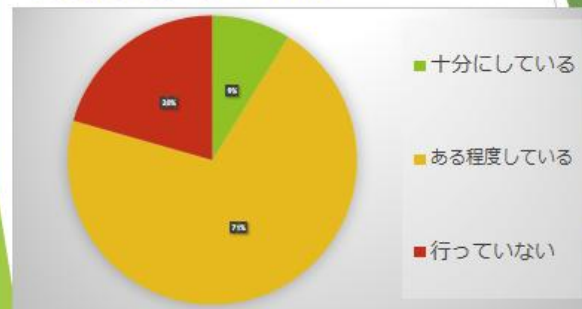
行っていないが、41%

► 具体的に

- ・ 市報への掲載と会員による SNS 発信
 - ・ 地域主催行事参加時にロータリーポリオ T シャツを着用
 - ・ 新聞、地元テレビ等にコンタクトを取り取材してもらうようにしている
 - ・ 地元記者クラブにプレスリリースしている
 - ・ 会員各自が広告塔であるという認識を共有している
 - ・
- * 予算の都合上ホームページ等の作成、維持管理が難しい

22

質問⑦ 入会して間もない会員に対して退会防止策を行っている



23

質問⑦ 入会して間もない会員に対して退会防止策を行っている

十分、ある程度しているで、81%

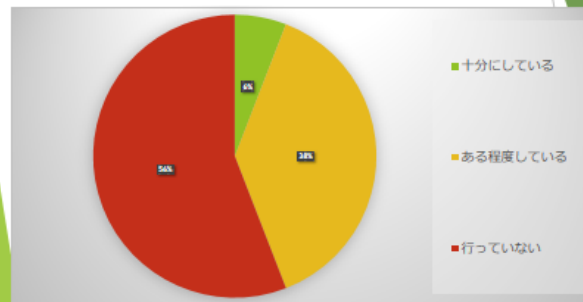
► 具体的に

- ・ 積極的な声かけ、プログラムへのお誘い
- ・ 会員の雰囲気向上の為に親睦を図る活動をする
- ・ 一緒にメイキャップをする
- ・ 親身な対応、強要は避ける
- ・ 歓迎会、イニシエーションスピーチをする
- ・ 入会して間もない会員には世話役あ（紹介者）をつける

24

卓 話

質問8 女性会員を増やすための行動をしている



25

質問8 女性会員を増やすための行動をしている

行っていないが、56%

具体的に

- ・女性経営者とのランチ、茶話会を行い親睦を深める
- ・例会で女性会員を増やす為の協議をしている
- ・女性同士の勧誘
- ・
- ・男女の区別はしていない
- ・候補者として上がってこない

26

第2回 アンケート

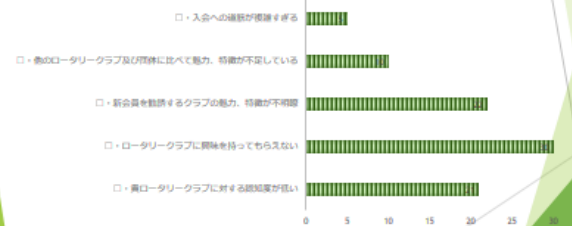
▶ 第1回会員増強セミナー時 実施

▶ 回答：出席39クラブ中34クラブ

27

第2回 アンケート結果

Q1: 貴クラブに於いて、会員増強を阻害する要因とはなんですか？



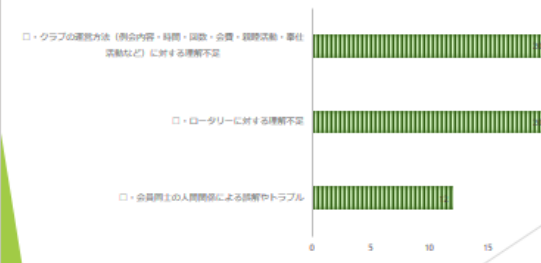
28

□・その他

- ・ライオンズクラブとの関係で
- ・会費が高い、敷居が高いなどの先入観がある
- ・商工会議所、ライオンズが多い
- ・JCとの交流の仕方
- ・市内に2クラブあるため入会を断る理由を与えている
- ・会費、例会の出席義務
- ・会のメンバーに増やしたくない人がいる
- ・ロータリーに入ると大変な仕事をさせられると思っている人が多い
- ・ベテランによる反対が出ることもある

29

Q2: 貴クラブにおいて、会員維持を阻害する要因とはなんですか？



30

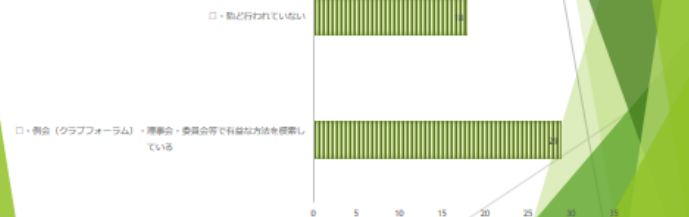
卓 話

□・その他

- ・仕事とクラブ活動の両立できない
- ・大変な仕事をさせられている人がいる
- ・会長をやりたいくない
- ・健康上、仕事上の問題
- ・会員が少ないので、会議、研修等の集客が多いので苦痛がでる

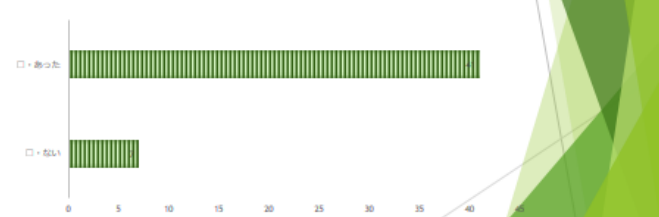
31

Q3: 貴クラブにおいて、Q1,Q2で選択した阻害要因の議論は行なわれていますか?



32

Q4: 今回のセミナーで、取り組むべきことや、やってみようと感じたことはありましたか?



33

具体的に

- ・楽しい例会になるようつとめる(川越RC)
- ・会員への現状認識、意識改革(深谷RC)
- ・増強委員会によるアテンド策の検討(深谷RC)
- ・人材情報の収集、更新『会員名簿の作成』(深谷RC、皆野長瀬RC、新座RC)
- ・新入会者やスリーピングのメンバーが居心地の良い環境をつくっていく(羽生RC)
- ・入会の近い人同士で「同期会」を開く(羽生RC、深谷東RC)
- ・退会者防止に向けて取り組む(熊谷龍原RC)
- ・衛生クラブについて考える(熊谷龍原RC)
- ・会費やニコニコの(小川RC)
- ・会員と家族と一緒に楽しめるイベントの開催(川越中央RC)
- ・商工会議所青年部会長に卓話を依頼し、また、ロータリー等についての話し合いを持つ(秩父RC)
- ・強い決意をもち、増強に取り組む(狭山中央RC、深谷RC)
- ・自分の考えていることを行動する(寄居RC)
- ・会員増強パンフレット、QRコードの作成(川越西RC)
- ・まずは1名を入れる(熊谷西RC)

34

- ・増強を義務感ではなく、楽しみながら出来るようにする(岡部RC)
- ・会長、委員長が入会3年未満の会員を中心にロータリーの魅力について考えを出し合い、クラブの特徴を見つける(岡部RC)
- ・クラブのあるべき姿と、クラブの方向性を明確にする。話飲み会を立ち上げる(熊谷RC)
- ・オープン例会の開催(行田さくらRC)
- ・入会候補者を例会にオブザーバーで参加してもらい(入間RC)
- ・入会候補者に積極的に声掛けをする。目標 JC 出身者10名(越生毛呂RC)
- ・会員一丸となって会員増強に取り組む(東松山RC)
- ・いろいろな団体の活動に参加しロータリーの活動を理解してもらい(新座RC)
- ・いろいろな人に積極的に声掛けをし入会を勧める(深谷ノースRC、朝霞RC)
- ・会員増強の方法、仕組み、新会員とベテランとの関係性を考える(志木RC)
- ・インターアクトクラブの設立(朝霞RC)
- ・5年後、10年後と未来を語り合えるクラブにする(深谷ノースRC)
- ・会員維持に力を入れる(熊谷南RC)
- ・モチベーションを高める(坂戸さつきRC)

35

Q5: 次年度の会員増強委員会へのご要望 また、所属クラブの問題(点)や課題等

要望	・ロータリークラブを説明する資料(距離、活動内容、目的、意味など)会員増強オリエンテーションに使用 ・会員増強マニュアルが欲しい ・地区が先導して会員増強の意識付けをして欲しい
問題点	・高齢化による退会 ・会員のほとんどがリストラ会長で、入会者がついて行けず退会が多い ・OB会員の後継者の入会が少ない
課題	・商工会議所、JCのOBの面々、現役との個別及び多人数での懇談会を開催し、まずは様々な考え方に寄り添って対話する ・一世、二世、三世と世代を超えた継承 ・出席率の向上

36

卓 話

成功ストーリーが誕生したクラブの共通点

- ① **覚悟**を決めたリーダーがいた(会長または増強委員長)
- ② やるときめたらやる!
- ③ これまでにやってこなかったことも積極的に**チャレンジ**
(オープン例会や夜間例会、ゲストを呼ぶ親睦懇親会など)
- ④ **地区委員会との連携、ガバナー補佐との連携が上手**だったクラブ
(情報収集にとんでいて、つねに柔軟に方向転換もしながら動いていた。また、他のクラブの事情を聞きながら自クラブの行動にすぐに活かす姿勢。そして何よりも困ったときの相談にのってもらえる)
- ⑤ **クラブの目標や計画が明確**にある

37

2025-26年度 会員増強委員会の活動方針

3- Year Rolling Goals の考えのもと、
2024-45年度からの行動指針を引き続き行う。

- 1: 地区内の会員数20名未満のクラブへの訪問
- 2: 各クラブに沿って戦略計画の立案お手伝い
- 3: 公共イメージ委員会等、他の委員会と必要に応じて連携

各グループのガバナー補佐の方々の協力を頂き、
各クラブの現状把握をし、各クラブに**寄り添って**
会員増強を行って参ります。

38

まとめ

- ▶ 各クラブが会員増強の意識はとても強く頑張っているのがわかります。
- ▶ 今後の地区会員増強委員会として、クラブの会員増強用に増強マニュアルの作成
- ▶ 他委員会と協力しロータリークラブの説明資料作りの検討

39

・最後に意識確認

- ▶ 会長・幹事・**増強委員長**が本気にならないと増強はできません。
- ▶ 会員全員が、義務感の増強ではなく、楽しみながら増強ができるようになる。
- ▶ 小さな行動が世界平和につながっている。
- ▶ DEIの推奨

40

ご清聴ありがとうございました

41

出席報告

坂田 浩一 出席推進委員長

例会日	会員 総数	欠席者			出席者	事前 MU	出席率
8月8日	97名	43名	届出	13名	54名	6名	64.50%
			無届	30名			



8月8日 ニコニコBOX

鯨井 隆行 ニコニコBOX副委員長

松崎 邦夫・石垣 伸明・井上 浩

第2570地区会員増強委員会委員長 山田哲也 様、会員増強委員会 早崎敬 様、
本日は、ようこそ熊谷RCへお越しくださいました。卓話宜しくお願い致します。

富田 満・秋山 恵一

第2570地区会員増強委員会委員長の山田様、委員の早崎様、ようこそ熊谷ロータリークラブへ！会員増強は、当クラブもとても関心があります。どうかヒントをお話してください。

柿沼 伸幸

本日は大変お忙しい中、地区会員増強委員会の山田委員長、並びに早崎委員には講師及び増強アドバイザーとしてお越しいただきありがとうございます。
ご指導のほどよろしくお願い致します。

小林 肇

本日はお忙しいところを地区会員増強委員長の山田哲也さんと委員の早崎敬さんには、
ようこそ熊谷RCへお越し下さいました。宜しくご指導の程をお願い申し上げます。

西山 秀木

本日の卓話、是非拝聴したいのですが、看護専門学校で欠席できない予定があり早退いたします。



8月8日 ニコニコBOX

鯨井 隆行 ニコニコBOX副委員長

福島 良浩

山田さん、早崎さん、ようこそ熊谷RCへ。卓話楽しみにしています。酷暑の中、本当にお疲れ様です！

前嶋 修身

国際ロータリー第2570地区会員増強委員長の山田さん、委員の早崎さん、ようこそ熊谷RCへ！今日は元気の出る卓話をお願いします。

合田 雄一

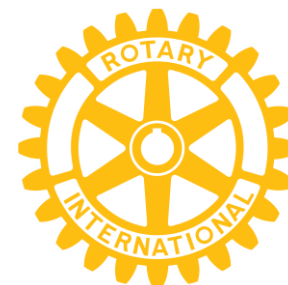
このたび、子どもが生まれました。
父親として、できることからコツコツ頑張っていきたいと思います。

第2570地区会員増強委員会 委員長 山田 哲也 様

本日は、会員増強卓話よろしくお願いいたします。

第2570地区会員増強委員会 委員 早崎 敬 様

本日は、よろしくお願いいたします。





今後のスケジュール

8月15日(金) 休会

9日(土)～17日(日) 熊谷ロータリー事務局(休み)

22日(金) 移動例会
納涼例会

会場：キングアンバサダーホテル熊谷 4Fキング

18:30～ 例会セレモニー

19:00～ 懇親会

